

財政事情の公表

平成25年度 下半期

表1：一般会計の執行状況 (単位：千円、%)

費目	予算現額	収入済額(執行率)
歳入	37,543,234	32,620,938 (86.9)
市 税	12,602,454	12,292,203 (97.5)
地方交付税	6,389,825	6,399,154 (100.1)
国庫支出金	6,072,844	5,474,127 (90.1)
市 債	4,355,500	2,973,400 (68.3)
府 支 出 金	2,469,263	1,461,848 (59.2)
繰 入 金	2,433,305	1,005,137 (41.3)
使用料及び手数料	647,243	445,774 (68.9)
分担金及び負担金	406,474	347,520 (85.5)
そ の 他	2,166,326	2,221,775 (102.6)
費目	予算現額	支出済額(執行率)
歳出	37,543,234	31,496,611 (83.9)
民 生 費	14,259,534	13,338,071 (93.5)
教 育 費	4,222,004	3,397,044 (80.5)
総 務 費	4,093,694	2,519,020 (61.5)
衛 生 費	4,022,646	3,266,484 (81.2)
公 債 費	3,612,410	3,581,942 (99.2)
消 防 費	2,671,074	2,081,223 (77.9)
土 木 費	2,610,652	2,101,349 (80.5)
そ の 他	2,051,220	1,211,478 (59.1)

一般会計・特別会計と 水道事業会計の状況

平成25年度一般会計予算は

また、市では一般会計と分けて経理する必要のある6つの特別会計と、公営企業として水道事業会計を設けています。これらの収支の状況は

今年3月末までの予算の執行状況および市の財産の状況についてお知らせします。

最終予算現額に対する3月31日までの執行状況は、表1のとおりです。また、全体の執行割合は歳入が86・9%、歳出が83・9%となっております。なお、市民1人当たりの市税負担額は11万3229円(1世帯当たりでは26万7584円)です。

357億6337万4千円(繰り越し予算含む)でスタートしましたが、17億7986万円を増額補正し、最終的には375億4323万4千円になりました。

表2：特別会計・水道事業会計の執行状況 (単位：千円、%)

会計名	歳 入		歳 出	
	予算現額	収入済額(執行率)	予算現額	支出済額(執行率)
特別会計	28,935,052	24,747,692 (85.5)	28,935,052	26,037,843 (90.0)
国民健康保険事業	14,040,545	12,384,570 (88.2)	14,040,545	13,216,163 (94.1)
土地取得	228,677	199,816 (87.4)	228,677	199,816 (87.4)
部落有財産	708	432 (61.0)	708	0 (0.0)
下水道事業	4,166,249	2,394,597 (57.5)	4,166,249	3,267,392 (78.4)
介護保険	8,947,051	8,213,719 (91.8)	8,947,051	7,918,320 (88.5)
後期高齢者医療	1,551,822	1,554,558 (100.2)	1,551,822	1,436,152 (92.5)
水道事業会計	2,643,966	2,607,615 (98.6)	3,498,794	3,232,940 (92.4)
収益的収支	2,225,368	2,247,068 (101.0)	2,211,955	2,148,404 (97.1)
資本的収支	418,598	360,547 (86.1)	1,286,839	1,084,536 (84.3)

基金・市債・財産の状況

市の貯金である基金、市の借金である市債の状況は表3のとおりです。なお、一時的な現金の不足に対しては、一般会計と各特別会計の会計相互間での現金運用や財政調整基金などからの一時的な借り入れで対応しています。また、市の財産(土地・建物)は、

土地が292万5239平方メートル、建物が26万7144平方メートルとなっています。

財政体質を改善し多様化・高度化する市民ニーズに対応

財政構造の硬直化が進んでおり、今後も厳しい財政状況が続く見込みですが、「財政体質改善プログラム」に基づき、多様化・高度化する市民ニーズに対応できる財政体質

表3：市債・基金の状況 (単位：千円)

種類	金額	主な使い道
市債	63,731,248	
臨時財政対策債等	18,111,939	財源不足への対応
通常の建設地方債	14,873,202	教育・福祉施設等整備事業債など
下水道事業債	26,105,073	下水道事業
水道事業債	4,641,034	水道事業
基金	9,174,005	
財政調整基金	2,590,053	財源不足への対応
普通建設事業基金	1,739,069	一般建設事業
減債基金	1,007,074	借金の返済
その他特定目的基金	3,664,082	長寿ふれあい基金など
水道事業基金	173,727	用地取得・施設整備など

*市民1人当たりの市債の額は570,644円、基金の額は82,143円です。

文中や各表の数値は、平成26年3月31日現在のものです。会計年度は終わっていますが、5月31日まで出納の整理を行いますので、平成25年度決算の数値とは一致しません。

をつくりあげ、「安全・安心・安定した緑と笑顔のあふれるまち」を構築します。
問い合わせ 財政課